

Eテレ 月曜日 午後2:30～2:40

※ この番組は、前年度の再放送です。

※ 特別番組などのため、放送日や内容を変更・休止することがあります。

放送日	タイトル	学習のポイント
4/ 8	1 大きな声で堂々と! ～単語だけでも伝わる～	<ul style="list-style-type: none"> ● 単語を並べてコミュニケーションができる ● my を使って自分のことが言える ● your を使って質問できる
15	2 気持ちを込めて言ってみよう! ～形容詞を使った表現～	<ul style="list-style-type: none"> ● 自分が感じたことを単語を使って言える ● 英語で物の数を数える ● 入れ物などを使って数量を数える
22	3 お願いしよう! 注文したい! ～短い言葉で意思表示～	<ul style="list-style-type: none"> ● 一語一句文を使って依頼や指示ができる ● 一語一句文を使って断ることができる
29	4 人や物について言ってみよう ～ is, are, am の使い方～	<ul style="list-style-type: none"> ● is と are を使って人や物について話ができる ● I am を使って自分について話ができる ● You are を使って相手について話ができる
5/ 6	5 いろいろと質問してみよう! ～ yes/no で答える be 動詞の疑問文～	<ul style="list-style-type: none"> ● Are you ... ? を使って相手について質問ができる ● Is this ... ? を使って人や物について質問ができる ● その質問に yes や no や not を使って答えられる
13	6 これは何? あれは誰? ～ WH で始まる be 動詞の疑問文～	<ul style="list-style-type: none"> ● what や who と、is や are を使っていろいろな質問ができる ● その質問に答えられる
20	7 同じ人について言う ～ 「誰が」「誰の」を表す1語～	<ul style="list-style-type: none"> ● the を使って特別なものであることを表現できる ● he や she を使って同じ人について繰り返し話ができる ● his や her を使って誰のものかを表現できる
27	8 いろいろな動きを言ってみよう ～動詞とその目的語～	<ul style="list-style-type: none"> ● いろいろな動きを表すことができる
6/ 3	9 いろいろな動きを質問! ～ yes/no で答える一般動詞の疑問文～	<ul style="list-style-type: none"> ● いろいろな動きを質問できる ● 「誰を」と言える ● いろいろな動きを打ち消せる
10	10 誰が? 何を? ～ WH で始まる一般動詞の疑問文～	<ul style="list-style-type: none"> ● what を使って「何を」が質問できる ● who を使って「誰が」が質問できる
17	11 したいことを言ってみよう ～ want to を使った表現～	<ul style="list-style-type: none"> ● want to を使って、したいことが言える ● have to を使って、しなければならないことが言える
24	12 できる! っていうときは ～ can の使い方～	<ul style="list-style-type: none"> ● can を使って、～ができると表現できる ● can を使って、相手に依頼することができる
7/ 1	13 今よりも前のことを言う! ～ was と were の使い方～	<ul style="list-style-type: none"> ● was や were を使って以前のことが表現できる ● 以前のことを表すさまざまな表現が使える
8	14 以前やったことを言ってみよう ～ ed を付けた過去形～	<ul style="list-style-type: none"> ● ed を付けて以前やったことを表現できる ● 以前のことに質問したり、打ち消したりできる
15	15 物語を語ろう! ～ ed を付けない過去形～	<ul style="list-style-type: none"> ● ed を付けないで以前の動きを表す語が使える ● 以前の動きを表す語を使って物語が語れる
22	16 いろいろな誘い方 ～相手を誘う表現～	<ul style="list-style-type: none"> ● 相手を誘うさまざまな表現が使える ● 動きのある表現が使える
夏期講座 7月29日(月)～8月25日(日)		高校講座全体から選んだ、復習のための再放送などを科目の時間枠をはなれて集中的に放送します。
8/26	17 今やっていることを言ってみよう ～今やっていることを表す～	<ul style="list-style-type: none"> ● 今やっていることが表現できる ● 今何をやっているのかが質問できる
9/ 2	18 未来を語ろう! ～未来を表してみよう～	<ul style="list-style-type: none"> ● be going to を使って、これからやろうとしていることや、起こることが表現できる ● will を使って、これから起こるであろうことや、決意を表現できる
9	19 行動を詳しく伝えたい! ～ ing 形を使ったおもしろい表現～	<ul style="list-style-type: none"> ● ～するのが好きだ、嫌いだと言える ● enjoy, try, mind, go, stand と ing を付けた語を組み合わせるいろいろな表現ができる

16	20	始まりから終わりまで ～動作のはじめと途中と終わりを表す～	<ul style="list-style-type: none"> ● start を使って動き始めが表現できる ● keep を使って動いている最中であることが表現できる ● stop や finish を使って、動きが止まったり終わったりすることが表現できる
23	21	場所や時間を伝えたい！ ～場所や時の表し方～	<ul style="list-style-type: none"> ● in, on, at を使って場所や時を表現できる ● for, from ～ to ～ などを使って場所や時などを表現できる
30	22	いつ？ どこ？ ～ when と where を使った質問文～	<ul style="list-style-type: none"> ● when を使って「いつ」なのかが質問できる ● where を使って「どこ」なのかが質問できる
10 / 7	23	詳しく質問しよう！ ～ what を使って詳しく質問～	<ul style="list-style-type: none"> ● what を使って詳しく質問できる ● how を使って詳しく質問できる
14	24	たぶん～かも。 ～英語の「たぶん」～	<ul style="list-style-type: none"> ● may を使ってあいまいに表現できる ● probably, perhaps, possibly を使って推測できる
21	25	「～みたいに」と伝えたい ～「そう見える」をどう言うか～	<ul style="list-style-type: none"> ● like を使って、こんなような物と言える ● like を使って、こんなふうにするとと言える
28	26	感じたことを言う ～英語で表す五感～	<ul style="list-style-type: none"> ● look, sound, smell, taste, feel を使って表現できる
11 / 4	27	比べてみよう ～2つの物を比べてみよう～	<ul style="list-style-type: none"> ● er を使った比較級 ● more を使った比較級
11	28	「いちばん！」って伝えたい ～一番はどう言うか～	<ul style="list-style-type: none"> ● est を使った最上級 ● most を使った最上級
18	29	どっちがいい？ ～不規則な形の比較級と最上級～	<ul style="list-style-type: none"> ● 不規則な比較級と最上級 ● 比較級と最上級を使って質問ができる
25	30	壊れたスマホ ～「壊れている」をどう言うか～	<ul style="list-style-type: none"> ● 「～されている」と言える (broken) ● 動きを表す語 (動詞) の第3の形 (過去分詞) が使える
12 / 2	31	いつ、どこで～されたもの？ ～前置詞句を伴う受動態～	<ul style="list-style-type: none"> ● いつどこで～されたのかが言える (in, on, for) ● 誰によって～されたのかが言える (by)
9	32	いろんな気持ちを伝えよう ～受動態と同じ形の表現～	<ul style="list-style-type: none"> ● 第3の形を使って「がっかりする」 ● 第3の形を使って「興味がある」
16	33	「なんで？」と聞きたい ～ why を使った疑問文～	<ul style="list-style-type: none"> ● why を使って「なんで？」と質問できる ● because ～を使って「～だから」と答えられる
冬期講座		12月23日(月)～1月5日(日) ※12月31日～1月3日はお休みです。	高校講座全体から選んだ、復習のための再放送などを 科目の時間枠をはなれて集中的に放送します。
1 / 6	34	つなげて言おう ～ and, but, or の使い方～	<ul style="list-style-type: none"> ● and, but を使って文をつなぐことができる ● or を使って文をつなぐことができる
13	35	経験を伝えよう ～経験を伝える表現～	<ul style="list-style-type: none"> ● ～したことがある (経験) ● 過去のことを言うのとどう違うか
20	36	以前から今まで ～行動の継続や完了を伝える表現～	<ul style="list-style-type: none"> ● 以前から今までの行動を説明できる ● 今終わった行動を説明できる
27	37	後ろから説明しよう ～「温かい飲み物」ってどう言うの？～	<ul style="list-style-type: none"> ● ～ thing を後ろから詳しく説明できる ● 「to + 動きを表す語」を使って後ろから詳しく説明できる
2 / 3	38	意見を詳しく伝えよう ～詳しいことは後で言う～	<ul style="list-style-type: none"> ● that の後で思いを詳しく言える ● that の後で聞いたことを詳しく言える
10	39	気持ちを詳しく伝えよう ～ that の後で詳しく言う～	<ul style="list-style-type: none"> ● that の後でうれしい理由が言える ● that の後で心配な理由が言える
17	40	「いつやるか」を伝えたい ～どういう時にそうするのか～	<ul style="list-style-type: none"> ● when を使って「いつやるか」が言える ● when を使って「いつなのか」が言える
春期講座		2月24日(月)～4月5日(日)	高校講座全体から選んだ、復習のための再放送などを 科目の時間枠をはなれて集中的に放送します。